



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第103号 発行日/2011.6.20
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部会
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

23年度の百年塾がスタート 新体制で 協働の人づくり・まちづくり事業

今年度の総会は3月11日の東日本大震災の爪痕がまだまだ残る5月19日(木)、教育プラザで開催されました。新しい本部長を迎えた百年塾は各部会の部会長の交代もあ

り、新しい役員体制でスタート、子どもたちの活動支援、コミュニティ等との連携、地域資源の活用など、人づくり・まちづくりのための事業を実施していきます。



総会で挨拶する
新本部長
吉成明 日立市長

総会で吉成明本部長は「安心社会をつくる。次世代への道づくり」を挙げ、「安心の社会づくりでは、防災はもとより年金・介護、若者の就労・雇用、子どものいじめなどの問題を解決することが必要である。

また、高齢化が進む中で、高齢者の問題に目がいきがちであるが、子どもや若い人の視点でも議論してほしい。次世代にバトンタッチできる社会づくりへの事業も積極的に進めてほしい」と百年塾の活動の新たな方向を示しました。

来賓の県教育庁生涯学習課課長補佐総括の山田順一さんは「市民と行政の協働で創る新しい公共」について話し、県北生涯学習センター長の

野口不二子さんは、大震災での被災体験から「価値あることは何かを考え、何をつないでいくかが重要。現状を踏まえ前進したい」と挨拶しました。

今年度の総会では、本部設置要綱の一部改正や改選された役員が提案され、事業報告や計画はパワーポイントを活用し、各部会が企画実施した事業が目で見えるよう工夫がされました。推進委員から前向きな要望



初めて教育プラザで総会

事項が出され、原点に戻りながら、現代社会の課題に対応したスピード感のある百年塾の活動を進めることを確認しました。新しく選出した正

副部会長を盛り立てながら、それぞれの部会が掲げるテーマに沿って新事業を展開していきます。

平成22年度 百年塾協賛金決算

収入 (円)	
費目	収入額
1 協賛金	449,400
2 繰越金	1,697,664
3 雑入金	38,815
合計	2,185,879
支出 (円)	
事業名	支出額
1 ひたち市民カレッジ	163,717
2 フェスタ事業費	511,402
3 ひたち市民カレッジ 23年度募集経費	19,520
4 「ネパール学校建設10 年の歩み」冊子作成	203,000
合計	897,639

残額 1,288,240(平成23年度へ繰越)

募集 地域における子どもの活動を支援します!

学校部会では、「元気な子どもの活動支援」を行っています。子どもたちが生活の場である地域で生き生きと活動できるようサポートします。

- 内容：①子ども会行事等への人材の派遣・協力
②経費の支援 ※1団体(グループ)1万円を限度とします
- 支援できるもの：材料費、消耗品費、講師謝礼など
(飲食費、備品購入費などは含まれません)
- 申し込み：7月29日(金)までに電話で百年塾サロンへ
※先着順ですが内容により選考させていただきます。
- 行事終了後：申し込み時にお渡しする「子どもの活動への支援報告書」に領収書を添付し提出してください。

(☎23-9165)

百年塾発! 東日本大震災応援フェスタ2011

被災地を応援しながら、子どもたちをはじめ日立市民のみなさんが元気になれるようなフェスタにしていきます。

日時 平成23年10月2日(日)
10:00~16:00
会場 新都市広場、パティオモールなど

(状況によって変更があります)

新たな視点で新規事業

各部会では各種団体や企業、学校などの機関と連携して、市民の各種の活動成果が上がるように「子ども」という新たな視点の事業も進めます。

主な事業

情報部会

- ◎広報活動で市民の生涯学習の支援をする。
- ◎子どもたちの「広報力」を育てる環境整備をする。
- 情報の提供・収集
- ①機関紙「ひろば」発行
- ②ホームページの管理
- 「広報力でまちを元気に！」事業
- ①広報セミナー（小・中PTA）
- ・「広報紙づくり基本の基」（5/21）
- ・「編集の仕方」（6/18）
- ②出前で広報相談（随時）
- ③ホームページの支援（コミュニティ推進会対象）
- （新）メディア探検少年団の育成
- ①レポーター・アナウンス、取材体験など基本を学ぶ。

ネットワーク部会

- ◎コミュニティ推進会、市民団体などとの連携・協働の窓口となる。
- ◎百年塾を発展、充実させるため、広く人材の発掘と育成に努める。
- 各種団体との連携事業
- ①各コミュニティ単会と協働事業
- ・百年塾提案講座
- ・（新）コミュニティからの提案講座の後援
- ②団体・グループ情報システム構築

よろしく！推進委員です（敬称略）

百年塾の事業企画や各種団体等のネットワーク役を務めます。新しい推進委員も加わりました。

◎部会長 ○副部会長

【情報部会】

◎黒澤秀子 ○藤崎圭一郎 ○尾沼信義

今井百合子 上田盈郎 海老沢小 小田切亘 熊倉淳子 佐々木早苗

- 推進委員情報紙WAVE発行
- 人材育成に関する事業

人財部会

- ◎市民教授・まちづくり人材・日立のまち案内人の、住みよいまちづくりへの貢献を支援する。
- ◎市民教授の活動活性化と実績の収集・整備
- 市民教授支援事業
- ①市民ニーズに応えた、市民教授講座を開催
- ・生き生き講座・特別講座
- ②市民教授活動実績等の台帳整備
- ③（新）市民教授の増員
- ④（新）「まちづくり人材」拡大と活性化
- 日立のまち案内人の活動・自主研修の取り組み

学校部会

- ◎地域の教育力の活用で特色ある学校づくり等を支援する。
- ◎地域人材の活用を進め、学校づくり、地域づくりの積極的支援
- 「ひとづくり、まちづくり」を学ぶ推進園・校
- ①田尻・豊浦・櫛形幼稚園、助川・大久保・大沼・豊浦・山部小学校、助川・河原子中学校を指定
- ②推進委員が年間を通して推進園・校に関わる。

- ③子どもによる園・校の発表の場
- ④（新）新ジャンルのゲストティーチャーメニュー開発
- ・薬物、安全、食育、英語、特色ある地域産業など
- ・先生への協力パッケージプラン
- ・「まちづくり、ひとづくり」のテーマに沿ったメニュー
- 地域における子どもの活動支援
- ①地域の人と異年齢の子どもたちが共同で活動している団体の支援
- ②子ども会育成会、青少年センター、コミュニティなどとの協働

産業部会

- ◎産業とまちの活性化のための活動と、働く人たちの生涯学習の支援
- ◎地域資源等を活用したまちづくり
- （新）日立みらいデザインプロジェクト
- ①「ひたちみらい会議」の開催
- ②地域の資源を活用したまちおこし事業
- ③グリーンカーテン事業の支援
- ④産業人や若い世代が社会参加するための支援
- ⑤明日につなぐ日立の先人講座「久原房之助と日立鉱山」など
- 地産地消の支援
- ①農産物や水産物の普及（料理教室）
- 独身男女の交流支援
- 交流パーティ開催2～3回／年

協賛金事業

「百年塾フェスタ2011」の開催や市民のニーズに応える事業を開催します。

三千男 山中進平

【人財部会】

- ◎阿部和宏 ○木村邦男 ○小口伊佐男
- 秋山雅絵 有松啓治 安藤壽 飯島洋宏 面川道宏 海後美代子 菊池武士 菊池庸子 窪木喜久子 黒田よしえ 小松弘二 齊藤鉄郎 沢畠登美江 三戸政英 澁谷康子 多田行雄 田村久 塚本裕有 永井久善

目的に向かって さあ スタート!

東日本大震災の影響でイベントや活動の中止・延期なども多くみられますが、徐々に活動もスタート・再開し日立も元気を取り戻しつつあるようです。

元気を発信

ひたちメディア探検少年団

さまざまな体験を通して働くことの楽しさや意義を知り、社会人・職



気分はディレクター

業人としての未来を描いてゆく『日立市職業探検少年団』(全10団)が新年度を迎えスタートを切りました。

その中で今年新たに設立した「ひたちメディア探検少年団」の入団式が、5月14日、(株)JWAYの4階ホールで行われました。

やや緊張した面持ちで入団式に臨んだ8名の小・中学生たちでしたが、しっかりと入団の動機や抱負を述べ、続く第1回活動の講話では配られた取材手帳に早速メモを取るなど意欲にあふれていました。

またこの日の活動は、年間を通して指導員として関わってくれるJWAY職員の中言裕之さんと新妻庸多さんの案内でJWAYを見学。子どもたちはスタジオでサインを出した

り原稿を読む体験に大喜びでした。

今後の活動として子どもたちは、さまざまなメディアを通して日立のまちや他の職業少年団などを取材して行きます。子どもならではの視点でいろいろなものを発見し、情報を発信することでまちを元気にしてくれることでしょう。

『なかまるしえ』で

コミュニティ活動パネル展

イトーヨーカドー日立店ピ・タッチ館1階に、市民が気軽に利用でき



活動の様子が一堂に

る場『なかまるしえ』が、今年2月に開設され、絵本コーナー、展示コーナー、交流コーナーは多くの人たちに利用されています。

この運営をしているのは中小路学区コミュニティ推進会と日立市。これまで様々な企画イベントが行われました。

5月14日の「元気だすべよ!日立!!日立市復興支援チャリティー元気祭り」に合わせて、東日本大震災で中断していた、各コミュニティ推進会の「パネル展」が実施されました。それぞれのコミュニティの特色ある活動が写真で紹介され、会場を訪れた人たちの関心を引いていました。

広報がPTA活動活性化の鍵を握る・・・



5月21日(土) 塙山交流センターで、市内小・中学校PTAの広報委員を対象に百年塾広報セミナー「広報紙づくり基本の基」が開催され、小・中学校合わせて54名が参加しました。講師は百年塾副本部長の西村ミチ江さんです。

西村さんは、「PTA広報紙はPTA活動を活性化する鍵を握っていま

す。PTAや学校が抱えている問題を載せることで皆に読まれ、問題意識を高めるきっかけになります」と。

広報紙を作る手順や注意することが分かりやすく解説され、参加者は「広報紙づくりが楽しくできそう」と意欲を覗かせていました。

百年塾では今後も、編集のしかたや出前相談で支援を続けて行きます。

西原功 野崎一 疋田節子 蛭田三雄 松井順子 三井與志子 皆川直司 諸田なみ子 矢代克己 柳内呈留摩 吉牟田護 渡部八郎 割貝晃

【学校部会】

◎神永敏光 ○小林相 ○佐藤朝勝 赤津行男 渥美秀夫 伊藤喜美子 小佐野勝春 加藤洋明 川本欣治 木村幸子 國府田ヒロ子 齋藤隆子 柴田彪 瀬成田高光 橋松壽 田中

瑞穂 塚本裕宥 豊田ハマ 柳橋弘明 田尻幼稚園 豊浦幼稚園 櫛形幼稚園 助川小学校 大久保小学校 大沼小学校 豊浦小学校 山部小学校 助川中学校 河原子中学校

【産業部会】

◎立花郁雄 ○栃澤森二 ○柴田百恵 ○西内博 ○水出浩司 会田耕三 阿内英一 秋山雅絵 五十嵐宏 石塚猛 伊藤智毅 上田

盈郎 大久保洋一 大都敏子 大森宣勇 大和田稔 小澤聰子 海後美代子 梶山明子 川上光彦 川崎洋子 小泉光彦 小林れい子 小松崎俱江 坂入瑞子 櫻井栄樹 佐藤純子 佐藤福次郎 澤俊子 鈴木絹代 鈴木孝 館岡司 千葉富夫 芳賀理恵 平井強 蛭田悦子 藤田鎮男 森秀男 柳川濤子 矢部悦子 山崎猛夫 吉原信明 和知信夫



百年塾ひろば

救援物資を送る時のポイント

今回の震災で全国各地から被災地への救援物資が寄せられています。

「役に立ちたい、何かをしたい」という気持ちがあふれていますが、中には扱いに困るものも多かったそうです。どのような物、どのような送り方がよいのでしょうか。

新潟中越地震の際、現地で支援活動に携わった、日立市役所生活安全課長の和田浩司さんにポイントを伺いました。

1. 一つの種類で

救援物資を送る際、窓口となる行政や関係団体が中身の仕分けをします。これにはかなりの作業時間を要するので、いろいろな物が詰め合わされている場合は特に大変。一つの種類を送る方が仕分けに手間がかか

りません。

使い道の用途が広いタオル類などは数人で持ち寄って一箱にできます。

2. 箱に中身を明記する

支援物資は段ボール箱に入れて送りますが、中身と個数が明記されていると仕分けが楽です。

また段ボール箱は積み重ねるので、箱の上だけでなく側面にも書いてあるとよくわかります。

3. 箱の内側にビニールを敷く

救援物資を運ぶ際に雨が降った場合、保管する場所の床が濡れている場合もあり、湿気が入って中身をだ



「百年塾ひろば」を充実させるために、市民の皆さんのご意見や情報をお寄せください。

めにしてしまうことも。箱の内側にビニールなどを1枚敷くことで湿気を防げます。

4. 送って喜ばれるもの

飲料水は500mlのペットボトル入りが重宝するそうです。一人一人に配れますし、いろいろな容器にも使えます。

また被災地では、日数が経つにつれ心身ともに疲れが溜まるので、子どもたちをはじめ大人も甘いものなどを口にしたいようになります。日数が少し経ってからはお菓子やお茶、ジュースなどを送ると喜ばれます。

市民教授（新登録）

2011.2月～5月に登録の方(敬称略)

■片根愛 大みか町(こども英語)

■山田清圭 金沢町(ラテンダンス
フィットネス:ZUMBA)

明日につなぐ「日立の先人講座」

郷土の先人の生き方や業績を学び、明日の日立のまちづくりに役立てます。

とき 平成23年8月19日(金)・20日(土)

ところ 塙山交流センター

内容 8月19日(金)

「小平浪平と日立製作所」 13:30～15:00

日立アプライアンス勤務課長 新井智和さん

「吉田正と吉田メロディ」 15:10～16:40

県合唱連盟副理事長 佐川文雄さん

8月20日(土)

「久原房之助と日立鉦山」 13:30～15:00

元日鉦記念館学芸員 吉成 茂さん

「根本甲子男と日立風流物」 15:10～16:40

元日立市収入役 水庭久尚さん

募集人数 60名 参加費 1,000円

申し込み 7月11日(月)午前10時から電話で百年塾サロンへ。

(☎23-9165)

募集します！市民教授

①誰でも得意な分野で市民教授に登録できます。

②市民教授登録の申し込み書を提

出します。

③登録者は百年塾機関紙「ひろば」で紹介します。

④特に登録してほしい分野

・郷土芸能・読み聞かせ・スポー

ツ全般・広報紙づくり・珍しい楽器の演奏・簡単な魚料理・野菜ソムリエ・食育

※お問い合わせは百年塾サロンへ

☎23-9165